

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2011年11月20日発行 第103号 (毎月1回発行)

教務からのお知らせ	P4 ~ P7
事務室からのお知らせ	P8 ~ P11
進路支援からのお知らせ	P12 ~ P14
生徒支援からのお知らせ	P15 ~ P17
保健室からのお知らせ	P16
カウンセリングスペースからのお知らせ	P16
今月の聖句	P18

<同封物>

特別活動「クリスマス礼拝」/「街頭募金」の案内(緑) <全員>

「フィジカルサポートスペースオープン」のご案内(カラー) <全員>

クリスマス献金案内一式 <全員>

進路ニュース(青) <3年次>

「進学教育センター」だより/冬期講習案内/大学・短大入試に向けた

「進学準備コース」開講のお知らせ(冊子) <全員>

劇団四季のご案内(カラー) <全員>

通常スクーリングは、12月22日(木)までです!!
レポート提出最終締切日は、1月6日(金)17時(郵便は当日消印有効)です。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。

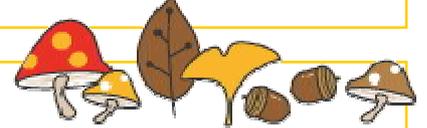
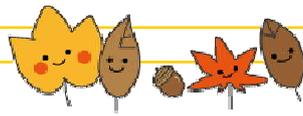
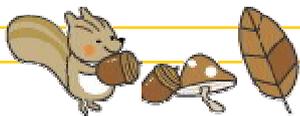


平和を願って

最近テレビでちょくちょく「大阪冬の陣」の話を耳にします。この時期になると話題となる風物詩ですが、今冬の大阪は選挙までもその名が冠され、今後の大阪の行政の行方が託されます。真剣に見守りたいと思いますが、ここで少しおさらい。

ももとの「大阪冬の陣」は、慶長 19 年（1614 年）11 月 15 日に、言わずと知れた豊臣 VS 徳川の直接対決として始まりました。当時の大阪城は、城攻めの名人といわれた秀吉が設計した 2 重のお堀に守られた三國無双といわれた名城で（ちなみに現在のお城は鉄筋コンクリートの 3 代目だそうです）10 万人が籠城しても 4 年間は大丈夫（諸説ありますが・・・）という規模のものだったようです。その中で、豊臣側で有名な武将の真田幸村は、そのお堀の南の外側に山城を築いて対峙し、その場所は現在の真田山公園（鶴橋の近くですね）となっています。対する家康は、茶臼山に布陣をするわけですが、それはなんと YMCA 学院高校のお隣の天王寺公園内の高さ約 30 メートルの丘とも呼べるところからお城を望んでいたようです。当時高い建物はお城ぐらいですから、天王寺公園から十分大阪城を望むことができたのでしょうか。天王寺から天下をねらっていた家康！ロマンですね。

家康の旗印は「厭離穢土欣求浄土」（おんりえどごんぐじょうど）。仏教の言葉で、「永遠の平和を願う行動するものには、必ず仏のご加護がある」という意味だそうです。信念を持って行動することの大切さを感じます。後期スクーリングも後半に差し掛かりました。空気も冬へと向かい冷たくなってきています。自分のリズムを作り、体調を崩さないように、何かしら少しだけでも信念を持って生活できたら、きっと楽しいですよ。さて、天王寺から天下取りでもねらいますか！平和を願って。



本校の卒業要件

- 高校に 3 年以上在学すること。
- 74 単位以上修得すること。
- 必修科目は履修認定を得ること。
- 「総合的な学習の時間」を 3 単位以上修得すること。
- 特別活動に 30 時間以上参加すること。

（『2011 年度版 学務の手引き』より抜粋）

大阪YMCA 年間聖句

「希望をもって喜び、
苦難を耐え忍び、
たゆまず祈りなさい」

ローマの信徒への手紙 12 章 12 節（新共同訳）

Raising strong children and building a loving community
OSAKA YMCA  Since 1882

2011年6月～2012年5月

スケジュール

日	曜	行事予定など
11 月		
11/21	月	進路サポートスペース(10:00~13:00)〔学校通信〕発送予定
11/22	火	講座「体育e」補充スクーリング(4~5限目)
11/25	金	特別活動:モーニングカフェ(要事前申込み)
11/28	月	「学習状況報告(第2回)」発送予定
11/30	水	特別活動:モーニングカフェ(要事前申込み)
12 月		
12/1	木	講座「体育f」補充スクーリング(4~5限目)
2	金	講座「総合的な学習の時間A」校内スクーリング(1限目・6限目)
3	土	
4	日	
5	月	進路サポートスペース(10:00~13:00) PCルーム開放(16:00~17:00) 講座「総合的な学習の時間B」テーマ申込書など発送予定
6	火	特別活動:「映画鑑賞会」(10:30~12:30)(要事前申込み)
7	水	PCルーム開放(16:00~17:00)
8	木	
9	金	特別活動:「進路ガイダンス」(15:00~15:50) PCルーム開放(15:00~17:00)
10	土	特別活動:「クリスマス礼拝」「街頭募金」(要事前申込み)
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	講座「体育a」補充スクーリング(2~5限目)「学習状況報告(第3回)」発送予定 講座「総合的な学習の時間B」テーマ申込締切日
17	土	
18	日	
19	月	講座「体育c」補充スクーリング(2~5限目) PCルーム開放(13:00~15:00) 特別活動:「ホームルーム」進路サポートスペース(10:00~13:00)
20	火	〔学校通信〕発送予定
21	水	PCルーム開放(13:00~15:00)
22	木	講座「体育b」補充スクーリング(2~5限目) 後期通常スクーリング最終日、「学習アシストルーム」最終日
23	金	冬期休暇始まり(~1/4)(天皇誕生日)
24	土	
25	日	
26	月	
1 月		
1/4	水	冬期休暇終わり
1/6	金	後期レポート提出最終締切日、PCルーム開放(13:00~17:00)
1/16	月	センター試験自己採点(13:00~15:00)
1/20	金	〔学校通信〕発送予定、センター試験データ説明(11:30~12:30)
1/25	水	〔単位認定テスト受験資格確認表〕ほか発送予定

冬期休暇中は来校できません。
レポートの学校窓口提出もできません。

教務からのお知らせ

【「学習状況報告（2回目）」の発送】 11月28日（月）

「学習状況報告（1回目）」を11月7日（月）に発送していますので、スクーリングの出席回数とレポートの提出状況について、各自でしっかり確認しておいてください。

「学習状況報告（2回目）」を11月28日（月）に発送します。11月25日（金）までのスクーリングの出席回数とレポートの提出状況が記載されていますので、各自でしっかり確認してください。

残りのスクーリングについては、「個人時間割」と各講座の「学習計画表」で確認し、必要な出席時数をクリアするようにしてください。

「個人時間割」をなくしている場合は、再発行できますので事務室で申し込んでください。

各講座とも、補講はありませんので十分注意してください。

まだ提出していないレポートと「再提出」評価のレポートを確認し、最終締切日〔1/6（金）〕までに確実に提出するよう注意してください。

「学習状況報告（3回目）」は、12月16日（金）頃発送の予定です。

また、後期最終の「学習状況報告」は、各講座の単位認定テストの受験資格の通知とともに、1月25日（水）に発送の予定です。

【レポートの提出について】

レポート各回の提出締切日が過ぎていても、最終締切日（1/6（金））までに提出すれば大丈夫ですので、しっかり取り組んで提出してください。

まだ提出していないレポートは、早めに提出するようにしましょう。

提出しなければならないレポートがたまってくると、仕上げるのが大変になります。毎日少しずつでも取り組み、提出するように心がけましょう。

返却されたレポートは、「再提出」評価がないかどうか確認し、「再提出」評価のレポートは、再度取り組み、早めに提出しましょう。

レポートやバーコードシールをなくしている場合は、再発行できますので、事務室で申し込んでください。

提出するときは、バーコードシールを必ず貼って提出してください。

後期のレポート提出最終締切日は、1月6日（金）17時（郵便は当日消印有効）です。

出し忘れがないよう十分気をつけてください。

一人でレポートに取り組むのが苦手な人は、火曜日と木曜日に実施している「学習アシストルーム」を利用することをおすすめします。

（「学習アシストルーム」については、P.16を参照）

【「卒業意思確認書」の提出について】 11年度後期卒業予定者対象

11年度後期に、卒業できる見込みがあり、また生徒ご本人に卒業の意思を確認させていただいている方には、「卒業意思確認書」を提出いただくようご案内しています。

まだ提出されていない方には、今回「卒業意志確認書」を同封していますので、必要事項をご記入の上、12月2日（金）までに、担任まで提出するか郵送するかしてください。

【PCルームの開放について】

情報系講座のレポート作成のため、以下の日程でPCルーム(3階)を開放いたします。
ご活用ください。

12月 5日(月) 12月 7日(水) の16時~17時

12月 9日(金) の15時~17時

12月19日(月) 12月21日(水) の13~15時

1月 6日(金) の13時~17時

【「スクーリング代替課題」のある講座について】

理科の一部、芸術科の一部、家庭科の一部、英語科の一部、宗教科の各講座には、スクーリング出席時数が不足する場合に提出する、「スクーリング代替課題」があり、該当講座のレポートの袋に入っています。(クリーム色紙に印刷されています)

出席時数が不足する場合は、「スクーリング代替課題」を提出し合格すれば、スクーリング出席として認められます。(「スクーリング代替課題」があるのは一部の講座のみです)

ただし、「スクーリング代替課題」で補える数は、講座ごとに上限が決まっていますので自分の出席時数をしっかり確認してください。

「スクーリング代替課題」の内容は、学校が指定するテレビ・ラジオ番組の視聴を課したり、学校が指定するフィールドワーク(展覧会鑑賞、教会礼拝出席など)を課すものです。

指定されているテレビ・ラジオ番組は、放送日が限られている場合があります、また礼拝など曜日が限られているものがあります。

代替課題提出が必要な人は、早めに課題に取り組み提出するようにしてください。

「スクーリング代替課題」の提出締切日は、1月6日(金)17時(郵便は当日消印有効)です。

「スクーリング代替課題」についての質問などは、各講座担当教員に確認してください。

【「体育」の補充スクーリングについて】

「体育」は、出席時数が不足の人を対象に、補充スクーリングを行います。

(「体育」以外は、補充スクーリングはありません)

「体育a」は12月16日(金)に、「体育b」は12月22日(木)に、「体育c」は12月19日(月)に、それぞれ2限目~5限目に補充スクーリングを行います。

(補える出席時数は、上限4時間まで)

「体育e」は11月22日(火)に、「体育f」は12月1日(木)に、それぞれ4限目~5限目に補充スクーリングを行います。(補える出席時数は、上限2時間まで)

詳しくは「学習計画表」と「個人時間割」で確認してください。

【「調査書」「推薦書」の発行について】

大学・短大・専門学校に出願する際には、高校が発行する「調査書」が必要になります。

各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、「調査書」が必要な人は、担任を通して早めに申し込んでください。(申込みから発行まで、1週間かかります)

「推薦書」が必要な場合は、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任まで申し込んでください。(申込みから発行まで、1週間かかります)

(「調査書」「推薦書」については、「進路支援からのお知らせ」P.13も参照)

【「総合的な学習の時間B」登録者へ】

後期の「総合的な学習の時間B」は2012年1月30日(月)~2月1日(水)に実施する予定です。この講座を登録した人は、いくつかのテーマのうちから希望するものを選んで申し込み、受講します。

「開講テーマの一覧表」と「申込用紙」は、12月5日(月)頃に発送予定です。

各テーマには定員がありますので、申込先着順に受け付け、提出締切日は12月16日(金)です。郵送による申込みは、消印日時の早い順に受け付けます。

【ホームルーム】 12月19日(月)(特別活動1時間)

ホームルームの内容は、今後の日程および「単位認定テスト」についての確認、その他です。各自の時間割には載っていませんから、書き入れておいてください。

クラス別の時間は次のとおりです。教室は当日掲示します。(特別活動1時間)

	時 間	ホームルームクラス
6限目~	15:00~15:30	3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H
7限目始め	15:35~16:05	1A 1B 1C 1L 2A 2B 2C 2D 2E 2F 2L

【冬期休暇および休暇中のレポート提出】12月23日(金・祝)~1月4日(水)

12/23(金・祝)~1/4(水)は冬期休暇です。この期間は皆さんは来校できず、事務取扱もありません。レポートの窓口提出もできませんのでご注意ください。

(次項および「事務室からのお知らせ」P.8もご覧ください。)

レポートの提出期限が、冬期休暇期間(12/23~1/4)である場合は、郵便のみ受付、提出日は郵便の消印日となります。

冬期休暇中、レポートは学校窓口では提出できません。レポートを直接学校に提出する場合は、年内は12月22日(木)まで、年始は1月5日(木)からとなります。

レポート提出の最終締切日は、1月6日(金)17時(郵便は当日消印有効)です。

十分ご注意ください。

映画鑑賞会

12月6日(火) 10:30~12:30(くわしくは校内掲示参照)

『阪急電車 片道15分の奇跡』を校内で鑑賞します。

校内に案内を掲示していますので、参加希望者は、必ず職員室受付で申し込んでください。
申込順に受付、定員60名になり次第締め切ります。当日受付はできません。

(特別活動2時間。事前申込必要)

クリスマス礼拝

12月10日(土) 10:30 高校集合(その後教会へ移動)

参加希望者は、同封の案内にしたがって、必ず職員室受付に申し込んでください。
申込順に受付、定員50名になり次第締め切ります。当日受付はできません。

時間など詳細は参加要項(申込者に配布)に記載されています。

(特別活動1時間。事前申込必要)

クリスマス献金街頭募金

12月10日(土) 13:00~16:00(13:00に2階ライブラリーに集合)

参加希望者は、同封の案内にしたがって、必ず職員室受付で申し込んでください。
申込順に受付、定員40名になり次第締め切ります。当日受付はできません。

(特別活動3時間。事前申込必要)

また、「大阪YMCAクリスマス献金」を高校内でも募り、事務室で受け付けます。

「クリスマス献金」の案内を同封していますので、献金くださいますようお願いいたします。

【単位認定テスト(筆記式)実施日について】

後期の単位認定テスト(筆記式テスト)の実施期間を『学務の手引き2011年度』等で

2012年2月8日(水)~2月14日(火)と案内していましたが、

2012年2月7日(火)~2月13日(月)に変更いたします。ご了承ください。

「筆記式テスト」のくわしい時間割等については、「学校通信1月号」にてお知らせする予定です。

事務室からのお知らせ

【冬期休暇に伴う事務取扱について】

冬期休暇に伴い、事務取扱期間については下記のとおりといたします。

遠隔地への旅行などに必要な学割の申請および通学回数券割引証の申請については、12月20日(火)までに申請のあった分については12月22日(木)までに発行できます。

即日発行はできませんのであらかじめ申し込んでください。

レポートの学校への直接提出についても下記のとおりといたします。

冬期休暇中(12/23(金)～1/4(水))にレポートを提出する場合は郵送で行ってください。

冬期休暇に伴う 事務取扱期間	年末	2011年12月22日(木)まで
	年始	2012年1月5日(木)から

12月28日(水)～1月4日(水)までは学校休業日です。学校への電話連絡はできません。

緊急で連絡がある場合のみ留守番電話を使用してください。その際学校からの連絡が必要な場合は、必ず連絡先を録音ください。(連絡できるのは翌日以降です。)

【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。

レポートやバーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。

レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日(月・水・金)となります。

手 数 料	種 類	手数料	申込用紙
	レポート(再発行)1枚	50円	「レポート等諸用紙発行願」
	レポートバーコード 1シート	100円	
	レポート提出用封筒(1枚)	10円	
	個人別時間割	100円	
	通学割引証申請カード・ケース	100円	

* 必要記入事項・・・ 学籍番号・名前 講座名 レポート回数

【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。

「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、『学務の手引き』(P.32～33)をよく確認してください。

(注意事項) 通学用割引回数券は通学以外の目的による使用や本人以外での使用は認められていません。

割引証の申請は年間20回までです。(進学コース受講生は40回まで)

割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出ください。

【通学交通費の割引について】

講座登録や「進学コース」・「学習アシストルーム」などの申し込みにより、週5日以上通学することになった生徒に限り、JRおよび大阪市交通局（地下鉄・バス）の通学定期券の購入が認められています。（私鉄の各交通機関については通学定期券の利用はできません。）

該当する方で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙がありますので事務室へ提出ください。時間割などを確認した上で、定期券購入のための通学証明書を発行します。

【各種奨学金について】

現在募集中の奨学金について下記の表に記載していますので、申込期限等を確認のうえ、希望の場合は事務室へお申し出ください。

名称・内容・金額					申込書学校提出締切日		
貸与	日本学生支援機構(旧日本育英会)					第3回申込期限 (第二種のみ) 1月10日(火) [候補者内定3月中旬予定] 第一種予約奨学金の申込受付は 終了しました。	
	・平成24年度大学等奨学生予約採用						
	(対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学した場合の予約奨学金						
	(貸与月額) 下記表参照						
		第一種奨学金(無利子貸与)					第二種奨学金 (有利子貸与)
	区分	大学		短大・専修学校			
	自宅	自宅外	自宅	自宅外			
国公立	45,000円	51,000円	45,000円	51,000円	30,000円・ 50,000円・		
私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円	80,000円・		
上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択					100,000円・ 120,000円 から選択		
入学時特別増額貸与奨学金(初回基本月額に有利子奨学金を増額して貸与する制度)も同時に申込みが可能です。金額は10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択できます。							

【住所等変更手続きについて】

現在、学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・捺印のうえ事務室へ提出してください。

あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。

また、通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出ください。届出用紙は事務室にある他、『2011年度版 学務の手引き』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

学校からはレポートや成績に関する書類等、重要な郵便物を定期的に送付しています。

住所変更の際は、郵便物が変更前の住所に届いてしまうことがないように、郵便局に「転居届」を提出し、必ず郵便物転送の手続きを行ってください。

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願(受験用)」に記入して原則として下記の(窓口申込)により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記(郵送申込)も受け付けますが、必ず電話でHR担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申込みできません。

証明書発行までに1週間を要します。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願(受験用)」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。(生徒証明書の提示が必要)

郵送申込：『2011年度版 学務の手引き』巻末の「証明書発行願(受験用)」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)

必ず事前に電話でHR担任と確認のうえ行ってください。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通 常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300円	受付から 1週間後	300円	受付から 1週間後
調査書					
推薦書		500円		1,000円	

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1~2通まで	80円	+ 270円
3~5通まで	90円	
6~10通まで	140円	

【高等学校等就学支援金について(対象者のみ)】

後期の講座登録を行わない場合は、支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいます。

「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きが必要ですので必ず手続きしてください。

年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、加算の対象となる場合は、必ずその時点で手続きを行ってください。

今後の加算申請については、提出があった月の翌月から支給対象とすることができます。しかし、学校が定める期限までに提出できなかったやむを得ない理由があると知事が認めた場合は、例外的に支給開始月を遡^{さかの}及^まることができるということです。

この場合は、やむを得ない理由を記載した「理由書(学校にあります)」の添付が必要です。

該当する場合は、事務室へお申し出ください。なお、今年度分の手続きについては、2月末までの受付となります。

【平成 23 年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金制度について（対象者のみ）】

今年度の府の補助金は、現在大阪府に申請中ですが、交付決定が 12 月 20 日頃になる予定です。決定次第お知らせをして、補助金を給付する手続きを行う予定です。

給付については生徒本人の銀行口座に振込みで行いますので、あらかじめ口座をご用意ください。補助金が決めた場合は、決定通知とともに、銀行口座の届出用紙を送ります。

銀行口座は、2012 年 1 月上旬に提出いただき、1 月下旬に振込み手続きを行う予定です。

三菱東京 U F J 銀行以外の口座については振込み手数料を負担いただきます。

対象期間や対象単位数によっては補助金の給付がない場合があります。ご了承ください。

【大阪府私立高等学校等授業料減免制度について】

大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が、経済不況に伴って今年になってから家計が急変したために学費の納入が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。

対象となる要件は下記の いずれかが該当することとなっていますが、それ以外にも細かい条件があります。

申請を希望する場合は事務室へご確認のうえ申請書を請求ください。

（対象となる要件）

経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合

会社等の経営状況の悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合

【2011 年度後期学費の納入について】

後期の学費について、分割納入及び 11 月延納の手続きをされている場合は、今月の納入期限が 11 月 30 日（水）となっています。学校より送付しました「延納・分割納入についてのお知らせ」を確認のうえ、期日までに納入手続きをしてください。

進路支援からのお知らせ

【リズム良く生活しよう】

スクーリング期間も後半に入っています。この期間は単位修得に向けてレポート作成とスクーリング出席を最優先させてほしいと思います。

レポート作成にあたっては、ただレポートを完成させれば良いというだけでなく、レポート作成を通じて学習内容への理解を深めてほしいと願っています。また、ただ学習しても能率は上がりません。何より生活のリズムをつくるのが大切になってきます。それには、例えば夜寝る時間、朝起きる時間、学習を開始する時間などを決めておくなどが考えられます。そして、学習に専念できる場所を確保するとともに、学習時間に区切りをつけ、休憩時間をしっかり取ることが大切です。ここに集中と弛緩しかんといった生活のリズムが生まれます。疲れた時に思い切って1日くらい好きなことをして過ごすのもいいのではないのでしょうか。要は切り替えが大切だと思います。

【進路ガイダンスのお知らせ】 <12月9日(金) 15:00~>

12月9日(金) 15:00 から、卒業年次生と2年次生を対象にそれぞれ「進路ガイダンス」を実施します。卒業年次生については、大学一般入試の出願希望者のみが対象です。詳細は次の通りです。

卒業年次生(大学一般入試出願希望者のみ)対象 進路ガイダンス

- <日 時> 12月9日(金) 15:00~15:30
- <場 所> 304 教室
- <内 容> 私立大学出願校決定に向けて ~2012年入試動向~
- <その他> 事前申込み不要(特別活動1時間)

2年次生対象 進路ガイダンス

- <日 時> 12月9日(金) 15:00~15:50
- <場 所> 309 教室
- <内 容> 進路実現(進学・就職)に向けて
- <その他> 事前申込み不要(特別活動1時間)

【進路相談/面接練習について】

本校では、進路相談につきましては、HR担任と年間を通じて随時ずいじ行っています。ご希望の方はHR担任と面談日時を調整してください。

就職や進学で面接練習が必要な場合も、まずはHR担任と相談してください。なお、面接試験が終わったら「面接試験報告書(進学用)」もしくは「就職受験報告書(就職用)」をHR担任または進路支援担当者に提出してください。

【3階「進路コーナー」を活用しよう】

進路(進学・就職)に関する情報は3階「進路コーナー」に掲示しています。また「進路コーナー」に置いてある案内書や募集要項は自由に持ち帰ることができますので活用してください。

なお、進路に関する情報は、1階職員室カウンターでも見ることができます。

進学希望の皆さんへ

【大学入試センター試験に出願した皆さんへ】

大学入試センター試験に出願した人は、12月中旬までに「受験票」等が入試センターから各志願者に送付されます。12月13日（火）までに「受験票」等が届かない場合は、「受験案内」P28～P29を見て対応してください。

大学入試センター試験は1月14日（土）15日（日）に実施されます。各自しっかり準備を進めておいてください。大学入試センター試験終了後は、各自で自己採点をするようになります。

【大学入試センター試験自己採点について】

本校は、進学教育センターの協力を受けて、ベネッセコーポレーションデータネット（自己採点集計会）に参加しています。大学入試センター試験の受験者は、本校で行う自己採点に参加してください。詳細は次の通りです。

大学入試センター試験自己採点

<日 時> 1月16日（月）13：00～15：00

<内 容> 大学入試センター試験自己採点

【大学入試センター試験データ説明（データネットの利用）について】

データネットでは、大学入試センター試験受験者全体の平均点や得点分布をもとに、志望校の合格可能性が判定されます。また、合格可能性別に大学を検索することも可能です。国公立大学二次試験または私立大学センター利用入試の出願校選びの判断材料になります。特に、個別試験が実施されない私立大学については、合否予測の大きな材料となります。

大学入試センター試験データ説明

<日 時> 1月20日（金）11:30～12:30

<内 容> 国公立大学二次試験・私立大学センター利用入試に向けて

【調査書・推薦書の発行について】

大学・短大・専門学校に出願する際、高校が発行する「調査書」が必要になります。「調査書」が必要な卒業年次生は、1階職員室カウンターで「証明書発行願」を受け取り、必要事項を記入した上で担任に申し出てください。その際、**出願先、受験方式は必ず記入するようにしてください。**出願先が決まっていない場合、調査書の発行はできません。また、保護者名（押印）を忘れないようにしてください。（本人が成人の場合は不要です。）

「調査書」の発行には、申込みから1週間かかります。必要な費用を添えて余裕をもって事務室に申し込んでください。郵送での手続きも可能です。

「推薦書」の発行については、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任に申し込んでください。**本校が「推薦書」を発行する場合、前期末で54単位以上（指定校推薦の場合は60単位以上）修得していることが必要**です。

「調査書」・「推薦書」の発行についての詳細は、「事務室からのお知らせ」（P.10）をご覧ください。

【専願入試で合格した人へ】

指定校推薦などの推薦入試やAO入試などで「専願」で合格した人は、必ず入学することが条件となっています。辞退することはできませんので、期限までに入学手続きを済ませてください。

【大学・短大・専門学校の願書の入手について】

大学・短大・専門学校の願書を手に入れるには、オープンキャンパスなどを利用して直接願書を受け取る、ホームページ等から申し込んで郵送してもらう、志望校の願書一括請求サービスを利用する、などがあります。志望校が決まっている人は、はやめに願書を取り寄せましょう。

【模擬試験の案内（1、2年次生）】

進学を考えている1、2年次生は、落ち着いて学習を続けるとともに模擬試験を受けましょう。
進研模試（1、2年次生）＜ベネッセ＞

今回は1月21日（土）記述模試です。申込みは2階進学教育センターで行ってください。
看護・医療系模試（2年次生）＜関西看護医療予備校＞

今回は12月23日（金・祝）または24日（土）です。申込みは1階カウンターで行ってください。

【「オープンキャンパス」に参加しよう】

1、2年次生の進学希望者は「オープンキャンパス（学校見学会）」に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特色を確認しましょう。

「オープンキャンパス」に参加すると特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます。1階職員室カウンターで「参加報告書」を受け取り、必要事項を記入して提出してください。その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【予約奨学金について】

予約奨学金とは、日本学生支援機構が実施している奨学金の制度で、大学・短大・専門学校等へ進学を希望する卒業年次生が入学前に（高校在学中に）奨学金を予約する制度です。進学先が確定していなくても申込みができます。詳しくは「事務室からのお知らせ」（P.9）をご覧ください。

就職希望の皆さんへ

【学校紹介で就職を希望する卒業年次生へ】

内定まで、ねばり強く就職活動を続けることが大切です。求人票をこまめにチェックして、希望先があればHR担任または就職担当（金子・石橋）まで申し出てください。

応募書類（履歴書・調査書・紹介状）は学校から郵送します。応募先が決まった人は調査書を申し込み、履歴書（学校にある指定のもの）を作成してください。

内定した会社は辞退することができませんので、慎重に考えて応募してください。

面接が終わったら、すぐに「就職受験報告書（就職用）」をHR担任または就職担当（金子・石橋）に提出してください。不適切な違反質問があった場合、学校やハローワークが対応することになります。違反質問とは、例えば保護者の職業や家庭状況、信仰している宗教、支持する政党、男性（女性）に限定しての質問などで、本人の意欲や能力、適性とは関係のない質問です。

生徒支援からのお知らせ

気持ちよく校内生活を送るために

後期のスクーリングも半分以上が終了しました。今期より本校に入学された皆さんもようやく慣れてきたことと思います。全日制とは異なった通信制の高校生活を気持ちよく送ってもらうために、皆さんに守ってほしいルールをもう一度確認します。

(『2011年度 学務の手引き』の「学校生活上の決まり」「学校生活における確認事項」P40、41 参照)

よりよい学校生活をおくるために以下のことを守りましょう

学校内および周辺での喫煙^{きつえん げんきん}は厳禁です。

原付、バイクや車での通学^{げんきん}は厳禁です。

授業中だけでなく、授業のない時間でも他の生徒を不快にさせるような行為はやめましょう。

授業中の私語や携帯電話の使用は迷惑になるのでやめましょう。

玄関前は、学校以外の人も通ります。通行の邪魔にならないようにしましょう。^{きんりん}近隣のマンション・商店の前や周辺でも迷惑のかからないようにしましょう。

スクーリングについて

スクーリングの遅刻・早退は原則欠席とみなします。交通機関の遅れにより「延着証明書」が発行される場合は、「延着証明書」を持参すれば出席について配慮する場合があります。

学期末になってスクーリングの必要出席時数に満たないようなことにならないよう、余裕をもって出席をするように心がけましょう。

やむを得ず授業に遅れて途中からの入室になってしまう場合は、直接教室へ行って、出席できるかどうか確認をしてください。

空き教室の使用について

放課後(月・水・金の16時~17時)は、空いている教室を使うことができます。ただし、理科教室・家庭科教室・PCルームなどの特別教室や更衣室は、原則使用できません。

普通教室でも他の目的に使っている場合など使用できない場合があります。

PCルームの開放については、「教務からのお知らせ」(P.5)を参照してください。

違反行為を繰り返した生徒の保護者の方には、その事実を学校からお知らせします。

また、本人同伴の上保護者の方に来校を願うことがあります。

スクーリング・レポートのことや学校生活全般について、何か疑問、不安に思ったことがあれば、すぐに担任などに相談してください。

とくに、卒業を控えた3年次のみなさんは最後まで気をゆるめないようにしましょう。

貴重品に注意しましょう。さいふなどの貴重品は、教室などに置いたまま離れないようにしましょう。いままで、何度も紛失・盗難がありました。ちょっとした注意でそういった被害は防げるものです。



「学習アシストルーム」について

「学習アシストルーム」は、12月22日（木）が最終日です。

<後期> 2011年10月20日（木）～12月22日（木）の期間中

毎週火曜・木曜の11:00～16:00に306教室で実施

登録料 各期：5,000円

「学習アシストルーム」は、自学自習の習慣をつけるために開設しており、教室にいる教員や他の生徒と一緒にレポート作成に取り組みます。

一人でレポートに取り組むのが苦手な人におすすめします。

保健室からのお知らせ

* インフルエンザについて

朝晩と昼間の気温差が激しくなりましたが、体調管理は大丈夫でしょうか？

10月の末頃から、インフルエンザにかかる人も増加しますので、以下のことに気をつけてください。

普通の風邪とインフルエンザの違い

1. 突然の高熱（38～39度）に加え、関節痛、筋肉痛などの全身症状が強く現れる
2. 感染力が強い
3. 肺炎の併発など、重症化することもある

よく言われることですが、予防には「手洗い」と「うがい」が一番効果的です。また、予防接種を受けるとインフルエンザにかかっても重症にはなりにくいので、医師、家族と相談の上で受けるのも良いでしょう。

インフルエンザの感染または感染の疑いと診断され、スクーリングを欠席する必要がある場合は、学校（担任）へ連絡してください。

カウンセリングスペースからのお知らせ

カウンセリング

* 開室時間と担当者

月曜日：石井邦也さん 13:30 ～ 16:30

水曜日：川口彰範さん 13:30 ～ 16:30

金曜日：道嶋公子さん 13:30 ～ 16:30

水曜日の午前中（10:00 ～ 12:30）も、予約すれば利用できます。

保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

進路サポートスペース

『進路サポートスペース（SSS）』が5月よりスタートしています。

就職、進学に関わらず自分の将来のことについて何でもいいので「おしゃべり」できるところです。

最近、進路サポートスペースを利用してくれる方が増えてきました。

興味のある人は気楽な気持ちで来てください。（予約制）

働くことに関する悩みや迷いのある人、自分らしい「生き方」や「働き方」探しを応援しています。

* 12月の開室日時と担当者

対 象 生徒・保護者・卒業生

実施日時・担当

10月より「進路サポートスペース」は、第1、第3月曜日の月2回実施しています。

期日 12月5日（月）、19日（月）

時間 10時～13時

担当 林田 明子さん（大阪府若者サポートステーションカウンセラー）

場 所 本校カウンセリングスペース（2階）

* 1人50分（予約制）

* 予約は、金子・大谷までご連絡ください。



今月の聖句



「だれでも人々の前で自分をわたしの仲間であると
言い表す者は、わたしも天の父の前で、その人を
わたしの仲間であると言い表す。」

(マタイ10章32節)

「人々の前で言い表す」それは公おおやけに告白することです。自分はイエスさまをわたしの救い主すくぬしであると信じています。そして自分はイエスさまの仲間です、とだれにでも公にすることです。そうすると、イエスさまも父なる神さまの前で、「この人はわたしの仲間です」と言い表してくださる。

そう解釈できる聖句ですけれども、わたしが公に「わたしはイエスさまの仲間です」と言い表す前に、実はイエスさまが先にわたしのことをあなたはわたしの仲間であると信じてくださっているのです。確かさはイエスさまにあります。わたしが言い表すからイエスさまも追隨ついでして言ってくださるのではありません。イエスさまが信頼してくださるという事実、それを受けとめて、応答おうたうすることが信仰です。

殉教者じゆんきやうしやはこの信仰が明確な人々であったと言えましょう。何事につけても、イエスさまがどのようにお考えか、どのように望まれているか、どうせよとお命じになっているか、イエスさまから聞くことに端たんを発はつする今日(きょう)を歩み出したいと願います。



(日本キリスト教団 中谷哲造牧師より)

南YMCA「キリスト教」委員会